

令和6年11月29日

「2024 年ノーベル賞解説講演会」を開催します (12/7 開催)

今年のノーベル生理学・医学賞は、ヒトの遺伝子の働きを制御することができる「マイクロ RNA 分子」を発見した、アメリカの大学の研究者 2 人が受賞しました。

ノーベル化学賞には、全く新しいタンパク質の設計に成功したアメリカの大学の研究者と AI でタンパク質の構造予測に成功したイギリスの企業の研究者 2 人が選ばれました。

またノーベル物理学賞には、AI技術の中核を担う「機械学習」の基礎となる手法を開発した、アメリカの大学の研究者とカナダの大学の研究者が選ばれました。

そしてノーベル平和賞には、被爆者たちによる草の根の運動で、核兵器のない世界を実現するために努力し、核兵器が二度と使われてはならないと証言を行ってきた日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)が選ばれました。

これらを受けて当センターでは、一般の方、学生、教職員を対象として、2024年ノーベル生理学・医学賞、ノーベル化学賞、ノーベル物理学賞、ノーベル平和賞についての解説講演会を開催いたします。是非ご参加ください。

記

【日時】2024年12月7日(土) 13:00~17:00 (開場 12:30)

【場所】広島大学東千田未来創生センター M201・202 講義室 (広島市中区東千田町 1-1-89) ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

【講演者・タイトル】

13:00~ 田原 栄俊(広島大学大学院医系科学研究科・教授) 「画期的な治療薬や病気の発見にも貢献する『マイクロ RNA』」

14:00~ 楯 真一(広島大学大学院統合生命科学研究科・教授) 「AI が拓いた生命科学における技術革新」

15:00~ 福嶋 誠(広島大学大学院先進理工系科学研究科・准教授) 「人工神経回路網に基づく機械学習の歴史」

16:00~ 川野 徳幸(広島大学平和センター長) 「日本被団協受賞の意味と意義」

【参加費】無料

【お申し込み】不要

【定員】150人

【お問い合わせ先】

広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター

E-mail: ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp

Tel: 082-424-4384



2024年

○事前申込不要

○参加費無料

どなたでもご参加ください

日時

12月7日(土)

13:00-17:00 (開場12:30)

場所

広島大学東千田キャンパス 未来創生センター

M201·202 講義室

13:00- 生理学·医学賞

画期的な治療薬や病気の発見にも貢献する 「マイクロRNA」

田原 栄俊

医系科学研究科 教授

14:00- 化学賞

AIが拓いた生命科学における技術革新

楯 真一

統合生命科学研究科 教授



15:00- 物理学賞

人工神経回路網に基づく機械学習の歴史

福嶋誠

先進理工系科学研究科 准教授



日本被団協受賞の意味と意義

川野徳幸平和センター長



- ■アクセス
 - バス:JR広島駅→南口バス乗り場広島バス(50号東西線)アルパーク方面行き→「日赤病院前」下車徒歩2分電車:JR広島駅→市内電車乗り場広電1番広島港行き→「日赤病院前」下車徒歩2分
 - ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- お問い合わせ 広島大学理学部附属未来創生科学人材育成センター メール:ri-yugo@hiroshima-u.ac.jp 電話:082-424-4384

2024年ノーベル賞の各テーマ及び受賞者

○生理学・医学賞

ヒトの遺伝子の働きを制御することができる「マイクロ RNA 分子」を発見 マサチューセッツ大学 ビクター・アンブロス教授 ハーバード大学 ゲイリー・ラブカン教授

○化学賞

AI でたんぱく質の構造予測に成功

ワシントン大学 デイビッド・ベイカー教授

DeepMind (ディープマインド) 社* デミス・ハサビス CEO、研究チームのジョン・ジャンパー氏

※アメリカのIT企業グーグルのグループ会社。本社はロンドンにある。

○物理学賞

AI の中核担う「機械学習」の基礎 プリンストン大学 ジョン・ホップフィールド教授 トロント大学 ジェフリー・ヒントン教授

○平和賞

日本原水爆被害者団体協議会

○文学賞

韓国の現代文学を代表する作家 ハン・ガン氏

○経済学賞

社会制度と国家の繁栄の関係の研究

マサチューセッツ工科大学 ダロン・アセモグル教授 マサチューセッツ工科大学 サイモン・ジョンソン教授 シカゴ大学 ジェームズ・ロビンソン教授